

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2019年 2月 20日作成

研究課題名	NNT (Number Needed to Treat)法を用いた関節リウマチ治療における生物学的製剤の費用対効果の検討
研究の対象	2012年4月1日から2017年3月31日に横浜市立大学附属市民総合医療センターを初診し、関節リウマチと診断され、薬物療法を開始した、初診時年齢が20歳以上の患者さんが対象です。
研究目的 ・方法	NNT (Number Needed to Treat)法を用いて、関節リウマチ (RA) 診療における生物学的製剤の費用対効果を検討することを目的としています。日常診療での診療録情報を元に、各薬剤の費用対効果を後ろ向きに検討します。
研究期間	西暦 2019年 3月 20日 ~ 西暦 2020年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報 の種類	日常診療で実施された基本情報（年齢、性別など）、血液検査 (CRP・血沈)、身体所見を使用し、各薬剤における寛解率を算出します。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター リウマチ膠原病センター（研究責任者）針金 健吾 電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-262-1718</p>	